

葛飾北斎Ⅱ ぬり絵シリーズ ③



藤 鶺鴒 (あじ せきれい)

藤も江戸時代を迎えて人気園芸植物のひとつとなった。『花壇地錦抄』(1695年)には、多くの園芸品種があげられている。藤はフジ(ノダフジ)、ヤマフジ、シナフジ、アメリカフジの4種に大別される。北斎描くところは、フジの変種であるクチベニフジらしい。旗弁が白く、翼弁が紅色だからである。中国唐代中期の詩人銭起は「垂綸は鶺鴒を覆う」と藤の美を称えた。これを賛としながら、鶺鴒にかえて直線的な長い尾を誇る鶺鴒をもってきたのは、ひとえに北斎の美意識だった。

制作: 5年2月14日

作者名 (ニックネーム)	白玉椿
-----------------	-----

ご応募の際は 忘れずに 裏面に 住所・氏名を書いてください